



全国芽生会連合会

NO. 16

2024. 12. 2

ホームページ: <https://mebaekai.com/>

『令和6年度事業検討委員会・第2回正副理事長会議』

令和6年10月28日(月)「京都府庁旧本館 旧議場」京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府庁旧本館 旧議場にて令和6年10月28日(月)午後2時～行いました。湧井事業検討委員長の開会の言葉に始まり、理事長挨拶に続いて、京都府鈴木副知事にもご挨拶を頂き開会した。

『令和6年度第2回理事会』

令和6年10月29日(火)「祇園甲部歌舞練場 小ホール」京都市東山区祇園町南側 570-2

令和6年10月29日(火)午前9時～祇園甲部歌舞練場 小ホールにて開催。理事総数41名中、出席理事26名他総勢28名が出席した。理事長の挨拶の後、議事に入り第70回全国芽生会連合会京都大会に関する件を高橋会長より大会概要が説明された。次年度の和食の祭典は広島にて開催することが報告され、各地芽生会の状況も報告された。



『第70回全国芽生会連合会京都大会』

【大会式典/創立70周年記念式典・食事会・大懇親会・エキスカッション】

令和6年10月29日(火)～30日(水)

祇園甲部歌舞練場・菊乃井/木乃婦/竹茂楼/中村楼/瓢亭・Ace Hotel Kyoto

祇園甲部歌舞練場にて、第1部として第70回全国芽生会連合会京都大会および京都料理芽生会創立70周年記念式典が開催されました。式典では、全国各地の芽生会の紹介や、次年度開催地である水戸芽生会からの告知が行われました。またご来場の皆様とともに、芽生会が歩んできた70年の歴史を振り返るとともに、次世代への期待を込めたスピーチが披露されました。京都の伝統を象徴する特別な場所での開催となり、この記念すべき節目に多くの方々とともに70回大会と創立70周年を祝う、貴重な機会となりました。

第2部では、一般の参加者350名を迎え、「京文化と食の未来」をテーマにしたフォーラムが開催されました。京都の伝統文化に携わる次世代を担う方々による講演では、京都の伝統を活かした新たな取り組みや課題解決に向けた提案が行われました。また生間流式包丁や祇園甲部による華やかな手打ちの披露もあり、会場全体が雅やかな空気に包まれ、京文化を存分に楽しんでいただきました。

フォーラム終了後は各料理屋に移動し、それぞれ趣向を凝らしたお料理が振る舞われました。全会場のお献立には共通して瓢亭卵が取り入れられ、心尽くしのおもてなしに大変満足されたご様子でした。その後、Ace Hotel Kyotoにて、参加者全員が一堂に会する大懇親会が開催されました。祇園囃子の演奏で華やかにお迎えし、京都の食文化を象徴する水物やカクテルが提供される中、ワサブローさんのシャンソンが披露され、会場はさらに一体感に包まれました。終始和やかな雰囲気になった懇親会は、笑顔と歓声があふれる中、盛況のうちに幕を閉じました。

翌日はエキスカッション、Aコース京都吉兆嵐山本店懐石とお茶席、Bコース非公開庭園と京都料理芽生会コラボ弁当、Cコースプロゴルファーと回るゴルフコンペの3つのコースを用意いたしました。参加者の皆様は、それぞれ京都の文化や自然を堪能しながら、親睦を深めるひとときをお過ごしいただきました。また本大会では全国芽生会連合会の活動におけるDX化の一環として、大会登録や受付業務の効率化を目指した新たな取り組みを実施しました。全国芽生会の皆様のご協力を得て、今後の可能性を感じる成果が得られたと実感しております。改めて皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。最後になりましたが、今回の大会にご参加いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。



担当：中西 基文